

# WACATE WACATE Magazine

Vol.40

## 豪華絢爛!

🌟ご挨拶🌟

WACATE-Magazine をご覧の皆様、こんにちは。  
WACATE-Magazine 編集部です。

今回は幅広い「組合せテスト」を扱うだけあって  
セッション目白押しですね!

しかも日本で「組合せテスト」といえばこの方!  
という方が二人も揃うというこの豪華さ!

今から楽しみです🎵



先日発行したばかりですが、  
今回は直前メッセージをお届けします!

ではでは、暑い夏に向けての  
WACATE-Magazine vol.40、  
はじまるよー!

🌟お品書き🌟

【特集】

WACATE2012 夏!  
もうすぐだよ!直・前!メッセージ!

【特集】

第二回 Android テスト祭り Report!

【雑談すべしやる】

てすバナ語るっcha!

【告知】

暑い2日間を打ち上げよう!  
WACATE2012 夏 後夜祭

【リレーコラム】

WACATE-Blog 出張所

【連載】

源太郎のソフトウェアテスト占い

【あとがき】

🌟WACATE Topics🌟

★WACATE2012 夏・前夜祭★  
[受付中🎵](#)

★WACATE2012 夏・後夜祭★  
[受付中🎵](#)

WACATE2012 夏!  
詳しくは[Web](#)で!

★初めてのの方は[vol.39](#)を見てネ★

# WACATE2012 夏!

## もうすぐだよ! 直・前! メッセージ!

おおおお♪WACATE2012 夏が直前っすよ、直前っすよ!!!!!!  
今回の「夏」も、とってもアツくなりそうじゃー!!!!!!



参加者のみなさん、参考書籍を購入して、予習やっていますか??

がっつり予習をして、組合せにそなえましょー、二日間を全力で楽しみましょー^^

実行委員は実行委員で、充実した1泊2日にすべく、日夜会議を重ねて、セッションの作り込みやっていますよー!!!!!!

さてさてさてさて、そんな WACATE2012 夏の各セッションから、**参加者の皆様へメッセージ**を頂きましたの!!!

### ■オープニング

WACATE は実行委員や講師だけでなく、参加者の方々にも大きく支えられています。

**今回も一緒に盛り上げていきましょう!**

(かわにし)

### ■ポジションペーパーセッション



2日間のWACATEを過ごすため、まずは自己紹介から。

みなさんに書いていただいた **PP** を **盛大に披露**してください!

(なかさや)

### ■BPP セッション「WACATE365日徹底活用術」 ～組み合わせせて一歩前へ、そして世界へ～

1日目の最初なので、そこからの2日間がワクワクするようなセッションになったらいいな、と思います。

みんなで力を合わせて**加速**していきましょう!  
(藤崎)

### ■セッション2「組合せテスト設計ははじめの一歩」

組合せテストは奥深く、現場でも悩みが付きません。今回のWACATEではセッションや議論を通して、**現場での組合せテストをどうして行くべきか**一緒に学んでいければと考えています。よろしくお願ひ致します。(いせり)



### ■セッション3「組合せテスト技法はじめの一歩」 — デシジョンテーブル、ペアワイズ、直交表の第一歩

デシジョンテーブル、ペアワイズ、直交表という3つのテスト技法のはじめの一歩に触れます。それぞれの使い方やポイントについて、一緒に考えていきましょう☆

みなさんのWACATE終了後の勉強やおさらいのきっかけになれば幸いです。

また、どんな予習をすればよいか迷っている方は、プログラムに掲載している参考文献もご参考にしてください。

プログラム:

<http://wacate.jp/2012/summer/program.html>  
(おうみ)

### ■セッション4「実践! 組合せテスト設計」

基本は学んだ! 技法もわかった! **じゃあ次は実践してみましょー♪**

ここでは、講義だけではなく、ミニワークで実際に皆さんに組合せテストに取り組んでいただく時間を設けています。

実際に手を動かすと、自分がわかっているところ、あと一歩のところ、沢山見えてくるはずですよ。

可能であれば、当日は以下2点を持参されることを推奨します。

もちろん、2点とも準備できない場合、そもそもPC持ち込みができない場合でも問題なく参加できます(^-^)

・PCにPictMasterをインストールして当日お持ちください：PictMaster

<http://sourceforge.jp/projects/pictmaster/>

・右記サイトの「オリジナルな表」リンクから直交表をダウンロードしてお持ちください。：

<http://www.hayst.com/Pages/default.aspx>

・組合せテスト技法はじめの一歩 — デジジョンテーブル、ペアワイズ、直交表の第一歩 (いせり・おうみ)



### ■招待講演「ICST 2012 組み合わせテストワークショップに参加して」

参加のきっかけは当日お話ししますが、自らの英語力のなさをかえりみず「第1回のワークショップなので是非参加したい」という一心でモントリオールに行ってきました。結果は大正解。ブロークン以前の英語でしたが「テストが共通語」「みんなテストの仲間」と信じて交流できました。同行のS塾長に「辰巳さんのイメージが180度変わった」と言われるほどテンションが高かったようです。WACATEのみなさんが外の世界に踏み出していくように背中を押すお話しができればと思っています。

(辰巳)

### ■ディナーセッション

一日目のセッションが終わったところで、ディナーセッションで盛り上がりましょ♪♪♪



組合せ最高なおいしい料理とお酒に舌鼓を打ちつつ、大いに楽しんで、交流を深めていただきますね♪♪

さて、今回はどんな企画で実行委員のみなさんは楽しませてくれるんでしょうか？

それは、当日のお楽しみ♪♪♪

### ■夜の分科会

WACATE 伝統の夜の分科会。今回も一日目の夜に開催します。いくつかのテーマの中から、興味のある分科会を選んで参加。あとは、お酒を飲むひともあり、お菓子をつまむひともあり、ゆるりと、ただ熱くテストについて語り合ひましょ！テーマは当日発表しますので、どうぞ期待☆まずは分科会にこよう、話はそれからだ。

### ■ワークショップ1、2「やってみよう！組合せテスト」

一日目に組合せテストについて、基本から応用までしっかり頭に叩き込まれましたねっ

「学んだことを実際の開発やリアリティのあるもんで、試してみたいなー」って思いませんか？思いますよね？

二日目のグループワークは、リアリティのある設計書を使って、組合せを考えてもらうワークに仕立ててます。

グループで考えて、議論して、まとめて、みんなに成果を発表してみましょー。

(うえだ)



えうぞ期待！！

### ■おまけ

本当に直前！！ということで、セッション担当からの「直・前！メッセージ！」をお届けいたしました！

今回も熱い夏が過ごせそうな予感が満載です♪

初めての方も常連さんも、実行委員も、全力で学び、全力で楽しみましょー！✦

(WACATE-Magazine 編集部)

# 第二回 Android テスト祭り Report!

## ◆Android テスト祭り!



さる4月28日、東海大学の新しいキャンパス・高輪キャンパスで開催された「第二回 Android テスト祭り!」

第一回はレポートできなかったのですが、、、今回は運営の方から「メディアスポンサーとして来ていただきたい」と招待を受けたため、ここぞとばかりに

潜入してまいりました!

Android テスト祭りと言えば受付嬢! ということで今回の受付嬢のテーマは「大正浪漫」♪ みなさん凜としていらっしゃいました。



なんと400人以上が集まるという大きなイベントになりました。いかに、モバイルの需要が高まってきたかがよくわかりますね。

テストのイベントとしてはJaSST Tokyoに次ぐ規模の大きさです。

また、モバイルというジャンル特有なのか、参加者の方もさまざまな職業の方がいらっしゃるのも印象が強かったです。

それでは早速レポートいってみまSHOW! (もこみち風に

## ◆開会挨拶

長谷川 孝二様 (Android テスト部)



### ・テスト部について

現在 Android テスト部は487名いるそうです。会場にも来てくださっているテスト部の方は多いが、本日終了した際には500名を超えると嬉しいです。

という挨拶から始まり、テスト部のwebサイト Googlegroup の紹介がありました。

興味のある方は是非!

### ・テスト祭りについて

前は下層で今回は上層ということですが、これはテストレベルの話である、ということを用いて説明されていました。第一回: 下層。

設計工程の作りこみが重要

第二回: 上層。

セキュリティ、受け入れ、CI、リモートテスト、フラグメント対策

講演者の皆様にご快諾いただき、聴き応えのあるセッションが揃えられた。受け身のテストではなく、要求・仕様段階で品質を作りこむということが伝えられれば、と。

熱いメッセージの開会が告げられました。



次は会場を提供してくださった、東海大学の浜本先生。

東海大学の紹介をしながら、最新のセキュリティを施した施設の紹介と非常階段等注意事項の説明をされました。

そして産学連携というコンセプトを説明するとともに、是非強化をしていきたいと語りました。施設は普通のコンピュータと違いかなり特殊なものもあるようで、東海大学の本気が伺えました。

#### ◆◆◆招待講演

「Android のセキュリティと品質保証の問題について」

谷口 岳様(タオソフトウェア株式会社 代表取締役)



スポンサーのいないイベントとして400名はすばらしい思ったとおり皆さん私服ですね。浜本先生だけスーツでしょうか。。

私はスーツを着ておくと、家を出るときに家族が「あ、仕事いくんだな」とわかってくれるので今日もスーツですw

…というアイスブレイクから入りました。

会社はタオソフトウェア株式会社。ソフトハウスです。※この呼称が好きだそうです

Android 初期から遊んでいて、流れに乗って、主に Android 中心に受託開発をしている。

お客様と一緒に何かを作るのが好きです

ブログにて開発者向け情報を発信しています。

ぜひブログをご覧ください。

PDF をダウンロードできるようになっておりますので、是非ご覧ください。

twitter もやっています。@tao\_gaku です。あまり有意義な発言はしていませんが。。

1月に「Android Security」という本を出しました。

あまり Security については詳しい本が無かった。書きたいことはたくさんあるが専門的すぎてあまり売れないですw

良ければ購入していただければ。

tSpyChecker というアプリをリリースしています。怪しいものを探すソフトです。

テスト部からお話があって、どうしようと考えました。上履って難しい。

要件定義から絡まないと難しいので、テストとつなげるのは難しいと考えました。

他の方が作られたソフトも見ますが、セキュリティ上まずそうなものが多い。

数年前はすぐ落ちるようなものも多かった。

このあたりが重要になってきた。

そろそろバッテリーの持ちも出てくるでしょう。

セキュリティは設計から入ることが多い。

全部話しをすることはできないが、後ほど勉強していただければ。

また、本講演の資料は以下にあります。

[http://www.taosoftware.co.jp/android/android\\_security/](http://www.taosoftware.co.jp/android/android_security/)

#### ◆何を守るのか？

ウィルスやマルウェア:これはユーザが注意するセキュリティ。今回は開発者にとって必要な知識。

#### ○どれぐらい守るのか？

ここがぶれると、守らなくていいものも守ることになる。

・このソフトは100%安全です、と保証することは不可能。

※Hello Worldは除く。

・ソフト開発は、開発するものによっていろいろ変わる。

命に関わること、お金に関わること、有料、無料のソフト…

#### ○何を守るのか？

守る必要のないものを守っても意味がない

1. アプリケーション内の著作物データ

音声、画像、動画、文字列

2. アプリケーションの不正利用

(ライセンス違反)

3. アプリケーション機能の悪用

4. 使用者の個人データ、プライバシーデータ

※3、4が設計するうえで気をつける

## 01. アプリ内の著作権データ

基本的にはアプリケーション内のデータは全て簡単に抜き取り可能

- ・ PC と接続して APK ファイルの吸出し
- ・ Android 端末上で Android アプリによるリソースの吸出し

→ アプリ A からアプリ B のものを抜き出す。  
これがわかりにくい。それを見れるアプリを作りました。

tPackageExplorer  
ただ、有料ですw

tPackageExplorer は基本無料で、機能制限解除アドオンが 1000 円になります。

ニッチなアプリなので…と思ったのですが、結構売れています。興味のある方は是非。

- ・ ソースコード解析  
Java で書かれている Android アプリはソースコード解析が簡単。ツールも出まわっており、解析を防ぐことはできない

- ・ アプリ内の著作権データを守る  
どのくらいのレベルでデータを守るかによって実装方法が異なる。厳密にするほどお金がかかる

## 02. アプリの不正利用

- A) コピー防止インストール
- B) Google Play Licensing Service  
使うときにユーザ認証を行う仕組み。  
B の方が良い気がしています。

## 03. アプリの機能の悪用

第三者アプリが悪さをしてユーザに迷惑がかかる。

例えば、電話をかけるロジックが外部から使用可能 (チェック機能なし)

他のアプリから権限なしで電話をかけ放題 (ダイヤル Q2 など)

※実際のアプリの事例を交えて危険性の説明。

対策

- ・ Android のセキュリティモデルに従って実装
- ・ 外部から呼び出し禁止  
呼び出すときは権限を確認、呼び出し元のアプリを確認する仕組みを入れる

## 04. 使用者の個人データ、プライバシーデータ

原因は人の意識やヒューマンエラーの要素。

- ・ 対策  
Android のセキュリティモデルの理解が必要  
ファイルパーミッション、Android のパーミッシ

ョン、証明書

### ◆Android のセキュリティ構造

ソフトを作る人がどう考える必要があるか？  
Android コンポーネント図。アプリのセキュリティは一番上の階層。

基本構造

- ・ 署名
- ・ ファイルパーミッション
- ・ パーミッション

Android パーミッション

AppSandBox で守られている

カメラやネットワーク、電話やセンサを使う際には、証明書を使う

ファイルパーミッション

ファイルにアクセスする際にも証明書を使う

### ○ファイルパーミッション

skype の事例

Android 版 Skype に個人情報を取得できる脆弱性発見。

→登録した個人情報、コンタクト、チャット履歴が閲覧可能な状態になっていた。

4 月 21 日に修正完了

原因

設定ファイル、データベースのアクセス権限ミス  
Windows からの移植

※Windows だと同じユーザがアクセスしたときに見えるようになっている

Android のファイル操作で留意すべきこと

- ・ Android で作成されるファイル
- ・ ファイルを作成する場所
- ・ ファイルアクセス

ファイルパーミッションとファイル共有方法に留意。

アプリケーションデータディレクトリ

- ・ data/data/パッケージ名ディレクトリ  
アプリが作成するファイル、ディレクトリに対して他のアプリからのアクセスは制限される  
ディレクトリの所有者読み込み、書き込み、実行  
※しかし、Root を取ると見れるので注意が必要

外部記憶装置

・ Android スマートフォンの場合、SD カードであることが多い。

SD カードに入れると取られ放題。読むときにパーミッションは不要。

## 対策

特殊なことはしない

SDカードに書き込むデータは抜き取られてもよいデータのみにする。

## ○Androidのパーミッション

DropBoxの事例

他のアプリケーションからデータベースに変更を加えDropboxの公開用フォルダであるPublicフォルダにDropboxのアカウント情報が含まれている設定ファイルをアップロードさせたりすることが可能。※修正済

## 原因

ContentProviderは外部にデータを公開する仕組みなので、みんなに公開する  
android:exported="false"を指定する必要がある

## ○パーミッションの利用宣言

OSまたは他のアプリが提供する機能を使用するためにはパーミッションの宣言が必要

・アプリがどのような機能を使用しているのかが静的に把握できる

インストール時にユーザはアプリ内の機能をインストールするか否か選択することができる。

## ○パーミッションによるコンポーネントへの利用制限

- ・外部から使用されないように守る仕組み
  - ・Activity
  - ・Service
  - ・Broadcast Receiver
- など

呼ぶ人、使う人がお互いにチェックする仕組みがある。

自分用のパーミッションを定義する。

パーミッションのプロテクションレベル

- ・normal
- ・dangerous
- ・signature: 同じ署名のみ
- ・signatureOrSystem

…詳しい話は本を読んでいただければ。

## 独自に定義したパーミッションの注意

パーミッションはAndroidManifest.xmlに記載される

AndroidManifest.xmlは誰にでも見れる

他のアプリが勝手に使うことができる

独自パーミッションはインストール時に表示されない制限をかけるにはsignature設定する必要がある

3つのPermission頭に入れていると便利です

- ・permission name
- ・users-permission
- ・activity permission



○避けたいパーミッションの組み合わせ  
tSpyCheckerで検出できます。

## READ\_CONTACTS+INTERNET

友達の名前と電話番号が収集される

## READ\_PHONE\_STATE+INTERNET

IMEIの取得に多く使われる

端末の電話番号を取得できる

実はかかってきた電話番号もわかる  
安易に使わない方がよい

他にもある。

広告の掲載にはINTERNETパーミッションが必要だがスパイウェアと間違われる可能性がある。

## ○インテント

インテント使用時の注意

ActivityManagerログに注意。勝手にLogを出す。  
LogCatを監視するプログラムを常駐させることでアプリケーションがアクティビティの起動に使用しているインテント内容を簡単に取得できる

・Android標準アプリと連携する際の注意点  
インテント内のデータは他のアプリから取得可能と考える。

## 対策

インテントにはセキュアなデータは含めない  
インテントデータの暗号化

## ○アクティビティ、サービス、ブロードキャストレシーバ

AndroidManifest.xml セキュリティ設定

- ・ android:enabled
- ・ android:exported

IntentFilter が設定されている場合、指定しない場合は true

IntentFilter が設定されていない場合で指定しない場合は false

- ・ android:permission

## ○コンテンツプロバイダ

コンテンツプロバイダの EXPORTED に注意

2.2 だと、false にしても外部からのアクセスができる

1.6-2.2：可能

2.3.1 以降：不可

パーミッション指定

- ・ android:permission
- ・ android:path-permission
- ・ android:grantUriPermission
- ・ grant-uri-permission

一時的に特定のアプリケーションに対してコンテンツプロバイダへのアクセスを許可するとき使用

## ○最後に

作った無料ソフトの紹介

tPacketCapture

root なし端末でパケットをキャプチャできます。テストに使ってみてください。

完全無料です。

あまりダウンロードされないのが、是非w

## ◆感想

とても盛り沢山の講演でした。Android 関連のセキュリティが問題になるケースが沢山あり、今後注目されていくであろうということがひしひしと伝わりました。

文中の内容は講演資料の一部なので、是非皆さんも講演資料をご覧ください。

[http://www.taosoftware.co.jp/android/android\\_security/](http://www.taosoftware.co.jp/android/android_security/)

## ◆◆◆ユーザとベンダで生討論！

みんなでつくる「受け入れテストガイドライン」

ユーザサイド：株式会社 電通プラットフォーム  
ビジネス局 開発部様

ベンダサイド：生路 茂太様、松木 晋祐様  
(Android テスト部)



主旨：ガイドラインを作ってきたがユーザの声があまり無い。

ということでユーザサイドの開発部の方に部署ごと来ていただきました！

動かない+売れない=儲からない

## ◆あらすじ

ユーザ意見をガイドライン化すればいいんじゃないか？

リリース後のサポートをサービスガイドライン化すればいいんじゃないか？

→実際に聞いてみよう！

## ◆問題は2つ。

- ・ 動かない。  
端末依存の問題など  
ドイツ語のクレームなどが来る。  
その端末ではテストもできない

- ・ 売れない  
見向きもされない

動かない=差別化という商売の原則と標準化

売れない=B2C アプリのマーケティングコストと開発コスト

- ・ Run Anywhere でも売れるとはかぎらない  
→マーケティングが必要。

今、現場の「受け入れテスト」に求められていることは

どこでも動くこと、たくさん売れること

### ◆Androidプラットフォーム環境

Androidはプラットフォームの制約が緩いゆえに実行環境がぶれている。

環境追従対応は不可避。

特定プラットフォーム向けアプリ開発というより比較的広い対応範囲のカスタムメイドシステム開発

現実としてAndroid開発とは

プラットフォーム変化の追従対応運用（サポート）を伴うサービス開発ではないだろうか？

### ◆Android開発で考慮するサービス・サポート要素

キャリアのネットワークを何つかっているのかどのようなサードパーティをつかっているか

そもそもクラウド連携した瞬間に運用サービスとなる

SaaS, SLA 要件

- ・ Android 受け入れテストに求められること

### ◆AndroidSLAガイドラインの作り方

- ・ SLA (Service Level Agreement)
- ・ まずは運用仕様の前提となる
- ・ 既存の規約

具体的な SLA 項目の作成実験

- ・ App Store Review Guideline

取り組みのまとめ

### ◆ユーザ企業様へ質問

・ Android 開発はどんなに頑張っても「全ての/未来の機種差分」を防ぐことはできません  
サポートサービスを考慮した運用契約でビジネスしましょう

- ・ 株式会社電通

プラットフォームビジネス局開発部

千代 裕介様

徳田 哲司様

上原 拓真様

廣田 周作様

まずは千代様より、お仕事の紹介がありました。



なぜ電通が Android 案件に携わっているのか、といった点を説明します。

私たちの仕事は人の心を動かす仕事。  
基本的には人が資産。

実は技術を重視する会社

「その手があったか」と言われるアイデアがある

「そこまでやるか」と言われる技術

「そんなことまで」と言われる企業化精神

ABCでもシルバースポンサーをしています。

アプリ開発

ソーシャルのちからを借りて、テレビを盛り上げるアプリを開発中。

テレビ離れが進む中で、テレビとスマホを結ぶものを考えている

「ミテレ」というアプリを出しています。

「MobileClip」も。

Q. ミテレはどうやって儲けているのでしょうか？

A. 儲からないです。

クライアントさんが興味を持っている方の情報を提供している、という形です。

Q. どのくらい儲けるから、こういう価値にしたいと考えると思うのですが、

どうなんでしょうか。

A. どちらかという、投資という形にしています。

### ◆質問 1.

Android開発はどんなにがんばっても「全ての・未来の機種差分」を埋めることはむずかしいサポートサービスを込にした運用契約でビジネスすることは可能ですか？

## ◆意見

AndroidのOS/端末は劇的に増加している  
端末のスクリーンサイズ・解像度別のシェアもある。世界中のAndroid端末を検索するアプリも登場している



どうやってどこでも動くアプリを作るか？  
タブレットは若干小型化。携帯は大きく。

現状は端末に依存しない技術で対応するしかない。技術こそ、開発パートナーに求める条件  
→運用 SLA の普及には時間が必要

CSS3 など、なんとかするしかないのかな、と考えています。

俯瞰してみると

今までは分業していたようなものが重なってきたように見える。

領域の近接化と技術の深化

※電通イーマーケティングワン HP のイメージを表示

Xmarketing

・データ領域  
基幹システムの設計・DB 構築

・分析・戦略領域  
ビッグデータ処理  
行動データ分析

・コミュニケーション領域  
マルチデバイス化  
O2O 施策

課題：どうやって売れるアプリを作るか？  
いくつかアプローチの方法を持っています

・ユーザビリティからのアプローチ  
HCD プロセス

ISO13407:インタラクティブシステムの人間中心設計プロセス

各プロセスで HCD を着実にすすめるための、各種手法が開発されている。

インターフェースは、ヒューマンエラーなどを低減するために必要

人間の近くに関わる要素は、要件として定量化できない

→個体差があるため。

それをどう改善するか

最近ではアジャイル UX という手法が取られている。

パートナーシップとビジネスモデル

ビジネスモデル→担保責任→パートナーシップ  
ストックビジネス→納品物→作業  
フィービジネス→技術・知見→コンサルタント  
レベニューシェア→成果→パートナー

・パートナーシップの構築の一例

KAYAC: カヤックブログ

職種ごとにブログを立ち上げ、技術的な課題や作品を共有して、エンジニアの情報共有の場に技術力のアピールの場所にもなり、企画側も最新のアプローチに触れられる

こういったことを発信しあっていければいいと思っている。

・松木さんの感想

アジャイル開発で何が大切か、というと、お客様と開発側がチームになって一緒に考えるといい成果が出る。

なので、電通さんが一緒にやってくれるのはいいですねー

Q. Android では端末と個人をつなぐものを Reject するようになっているがこういった個人情報取得するのがかなり厳しくなっている現状を理解されていますか？

A. データについてはクライアントのほうで Close したものを求めている。

ただ、ある人がどのような行動をとっているか、といったパターンが欲しいとは思っている。

アプリの方で個人情報を取るのが難しくなっているのはよくわかりますが

どちらかという、人間の行動データがあると嬉しい。

Q. 個人一人一人のデータ欲しいわけではなくて、ある程度の層に区切って

行動パターンがとればよいのですよね？

それがわかると、開発側からも何かできるかも知れません。

A. そうですね。今後ともよろしくお願いします。

#### ◆質問2

発注側の Android アプリ受け入れ現場には、そもそもどんな問題意識があるのでしょうか。

受注側からすると、押し付け…。

僕らの見えないところで、どんな仕事をされていますか？



前提の話を。

発注側じゃないのでは、という twitter の書き込みを見たのですが…

私達は発注も受注もしています

クライアント→広告代理店→外部制作会社ということもある。

※業務のワークフローの紹介

このあたりをデジタルでやっています。

#### ○2011 冬、スマホをどう使うかという調査

・ iPhone

→アプリ系機能が多い

有料アプリも iPhone の方が多い

・ Android

→検索など

やはり iPhone ユーザって年齢問わずアクティビティ高い。Android がシェア過半数だけどデバイスごとに不具合起きてクライアントに説明しにくい。

クライアントはどちらも同じ (iPhone/Android) って思っていることが多い

両方とも一回で作れるでしょ、と思っていることが多い。

電通はデジタル以外にもいろいろやっています。

例えば Web サイトですとどうしたいのか、がよくわかる。それがスマホアプリだと、「何をやるべきか、何ができるか」といったことを提案することが重要。

試しながら本番なのでずっと火を吹いている

Q. スマホのアプリ発注クライアントにどう説明しています？

A. 最初に「こんなことができますよ！」と夢物語を説明して気持ちよくなっていただいて、もっていく。

Q. こちら側から提案するのはわかりました。で、打率 (提案が通る割合) ってどうですか？

A. 実は受託が多くてあまりよくわかってないです。

Web サイトとかですと 100 案の中から。ということもありますがスマホのアプリでは「〇〇ができる！」といえは通りやすいです。

自主的に話をすると割と通りやすいと思います。

#### ○質問3

これまで、受け入れ試験や、その基となる RFP・機能・非機能要件の定義はどのようにされていたのでしょうか？そもそも開発プロセスって回っていますか？

一緒に仕事をした際にもめました。これを是非教えていただきたい。



コミュニケーションプランナー

2 つツッコミがあってそれに少し応えたいかな、と。

・要件定義

・技術・テストの話をしてほしい

僕らはそもそもマーケターです。

今はマーケターがアプリを作らなければならなくなっている。

やりたいイメージがあっても、エンジニアの方に伝える言葉を知らず、曖昧な表現しかできない技術とクリエイティブの垣根がなくなっている分業から変わってきている。

広告のコピーと印刷技術があったがインタラクティブデザインになっているテクノロジー自体がクリエイティブになっている。エンジニアの方にもクリエイティブなところを求めてしまっている。

インタラクティブのイメージが暗黙知である。暗黙知としてアプリの気持ちよさが「わかっている」クリエイターにのみ仕事が集まる。

僕らの「ふわっ」とした要件を理解できる方に仕事が集まるようになっていく。

例えばテトリスが無い世界でどうテトリスをエンジニアに説明すればいいのか？  
「画面の上から棒やブロックが落ちてきて、それを上手く組み合わせると消えるんです」  
→これでうまくいきますか？  
テトリスを面白くしている要素を理解することが必要。

システムの業界の魅力性については参考となる指標が無い

JIS X 0129-1(ソフトウェア品質特性)  
JUAS 研究成果「非機能要求仕様定義ガイドライン」  
※一番下の言葉で、割愛する、とされている部分。

一だから難しい。  
なので、提案：魅力性を定義してみませんか

フランスで芸術関連のものが多いいのは批評家が多いから。と言われている。  
「〇〇だから優れている」ときちんと言える。

これをテスト部で作っていただきたい。と考えている。アプリの難易度やクリエイティブ性を定義できるといいと考えている。

インタラクティブのイメージが顕在化すると、齟齬がなくなる。  
ただし、その難度は〇〇だから工数がないような指標にできればいいな、と考えている  
アプリができて、それを開発した人の名前を残すような世界にできればいいな、と。

〇テストの話から外れているんじゃないのか？  
という話がありますが、今、この状態がその距離を表しているのではないかと、思う。

Q. 発注側からしたときに「魅力性」を定義するのは難しいということだと思のですが  
ポスターなどの場合はどうしているのでしょうか？

A. 日本の広告については、芸能人だといくら、といったことや

テレビのCMの枠でいくら、といった形。人のアイデアに支払ったりします。

今のところは工数というところになっている。  
その定義を一緒に作っていたりする必要があるし、と、は考えています。

#### ◆◆◆CI 導入ライブ

h.suehiro 様 (Android テスト部)



テスト部の h.suehiro 氏より、CI (Continuous Integration) について Jenkins を使ったライブ形式で解説が行われた。

CI には開発中のバグの早期発見やフルリグレッションテスト自動化などのメリットがあるが、端末バリエーションが多く OS バージョンアップの早い Android では、さらに CI の重要性が高まっているとのことである。

本セッションでは、Jenkins で Android アプリケーションを CI するための 3 つのポイントが、実演を交えながら解説された。

3 つのポイントの 1 つ目は Jenkins への Android SDK の導入、

2 つ目は Ant がない Android プロジェクトの取り扱い、

3 つ目は複数デバイスを接続する場合の Jenkins ジョブの設定である。

### ◆感想

講演を見て感じたことは、Jenkins の導入は非常に容易なので、現場へ積極的に導入できるのではないかということだ。

また、複数の Android デバイスを同時にテスト実行でき、設定次第でエミュレータと実機を切り替えてテスト実行可能なことも、Android アプリケーション開発での Jenkins 導入の魅力を伺わせた。

(pocketberserker)

-----  
また、導入ライブ途中の質疑応答は以下のようなものでした。

Q. テスト結果を綺麗に出せますか？

A. TestRunner を入れるとできます。

現時点ではテキストしかできません。

Q. 画面が後ろで走っているようですが、キャプチャは取れますか？

A. Xvfb というものを入れたあとに Monkey Runner で取ることができます。

※ただ、たくさんのコマンドを扱うので、サクッとできるわけではないです

Q. library や複数プロジェクトを扱うことはできますか？

A. 一度に処理をして、いっぺんにやる？僕はライブラリ・プロジェクトをやったことがないので追いきれていないので、わかりません。

Q. USB でつなげた端末に対してできますか？

A. この後実施デモする予定です

講演資料は以下です。

<http://www.slideshare.net/HiasyoshiSuehiro/jenkins-12733467>



### ◆◆◆LT

ドラ娘：鈴木 香澄様 (ACCESS)

### ◆「Android アプリリリース作業の効率化」

神原 健一様 (@korodroid)



18種類くらいアプリをあげてます。

プライベートなアプリ開発は

平日夜中と休日

開発にかかわる作業

→ビルド、テスト、デバッグ

→面倒、しかも楽しくない

→なるべく楽にして新機能追加に時間を

いきなり全フェーズは無理

前はビルドを効率化：Jenkins

今回はテストを効率化

何を目的として、効率化したいのか？

目的によって、最適解は異なる

・対応したい Android のバージョンは？

・アプリのバージョンアップ頻度は？

・アプリの画面数・試験項目数は？

→数件 〇数万なのか？

・アプリの複雑度？UI と UI 以外の規模は？

→対象の市場などでも変わる

テスト効率化を実現するツール

→多数あるが、どんなときにどれ使う？

JUnit, Robotium, Robolectric, NativeDriver

JUnit

主にビジネスロジックの試験に。はじめの一歩。

Robotium

UI 系の試験に。

Robolectric

エミュレータなくても OK

Monkey Runner

UI 操作の自動化：座標指定

Scirocco

Robotium の拡張版：画面キャプチャレポート機能

自分のアプリの場合

→アプリをどう絞って、どのツール使う？

※まだ適用はしてないです。考え方だけ。

そもそも VerUp する？

自動化対象は、VerUp するもののみ

テストの自動化出来る？

→NFC を使うものや ADK、SmartWatch があるので  
実機が必要。それは難しいかも？

試験工数が非常に大きい、多端末対応？

→多端末対応と特定端末のみ、などで変える

個人的検討

・第一段階

ビジネスロジック

画面に関する試験

・第二段階

その他不便な箇所への補完

テストは常に改善しなければならないので、適宜  
やっていきたい。

おすすめ情報

@IT の連載記事

Android テスト部

なお、テスト戦略は本来、開発前にあるべきです。

講演資料は以下にアップされています。

<http://www.slideshare.net/mobile/kanbara/android2-12725297>



少し嬉しそうな松木さんをパシヤリ。

◆ 「Hello, CI. Jenkins met Gerrit.」

テスト部 gerrit 導入 進捗報告

Kazushige TAKEUCHI 様 (@myb1126)



趣味

Android アプリ開発

Web アプリ開発：検索

開発の”仕組み”が好きです

大規模・長期に渡る SW 開発においては  
開発手法やツールによる効率化が大きく影響を  
及ぼすことになる。

Jenkins/gerrit とは？

連携の進捗状況は？

○何が嬉しいのか？

テスター・レビュアーが一人増えます

Hello, CI

CI は毎日、ビルドを成功させる事によりいい結果が得られる。

CI は XP の手法。

最新のソースが入手可能

SCM (git, SubVersion 等)、ファイルサーバ  
コマンド一つでビルド可能

Make, Maven, Ant

テストの自動化、コマンド一つで実行可能  
テストフレームワーク (xUnit)

○Jenkins とは

- ・ cron の監視プログラムのようなもの
- ・ 実行結果を通知

○Gerrit とは

Google 謹製レビュー管理システム

- ・ git レポジトリ管理、コードレビュー、ワークフロー

大規模プロジェクト向け gitレポジトリ管理機能。複数の gitレポジトリが柔軟に扱える  
独特のレビューシステム

- ・コミットに対して「(・▽・)イネ!!」が付けられる
- ・レビューとコードを検証したか?承認等の権限が分離

便利なクライアント  
Egitがサポート。

で、何が嬉しいの?  
CIの三大要素が満たせます。

コミット忘れやデグレに気づきやすい  
コミット忘れてたビルドが通らないのでチーム間のコミュニケーションが減る  
デグレしたらテストが通らないのでバグが早期発見  
連携するとこれが可視化される  
コードレビューは上記のようなものに付き合わなくとも良くなる

ビルドマシンへのリソースの集中

管理者も嬉しい  
簡単インストールで試用もらくらく  
1コマンド+選択肢だけでとりあえずOK

大規模管理スキームにも対応  
LDAP, ActiveDirectory  
複数の gitプロジェクトの扱いもできる

### ○進捗報告

ローカルの仮想マシンの中で閉じています。  
以下の内容を検証した。

ActiveDirectory  
ユーザ: Egit, repo

今後の予定

- ・資料・マニュアル整備
- ユーザ視点
- 管理者視点
- ・環境構築

講演資料は以下にアップされていました。

[https://docs.google.com/presentation/pub?id=1cx1gUPmpzgF0g\\_ULRnZeQ4YbdDcvqSd8Cmcdpn3jvdg&start=false&loop=false&delayms=3000&pli=1#slide=id.p21](https://docs.google.com/presentation/pub?id=1cx1gUPmpzgF0g_ULRnZeQ4YbdDcvqSd8Cmcdpn3jvdg&start=false&loop=false&delayms=3000&pli=1#slide=id.p21)

### ◆◆◆三大リモートテストサービス 東海の大決闘!

金原 正明様 (NTTドコモ スマートコミュニケーションサービス部 コンテンツ推進室 コンテンツ支援担当)

立花 優人様 (株式会社ソニックス ファウンダー/スマートデバイスソリューション事業部アーキテクト)

久納 孝治様 (株式会社 カトマック代表取締役)

東 大輔様 (Androidテスト部)

なんと、Androidのリモートテストサービスを提供している三社によりプレゼン合戦+質疑応答という豪華なプログラムでした!



こころなしに各社の皆様の表情にも緊張の色が見えます。

### ◆NTTドコモ: 金原様



@docomo\_dev\_info の  
かねやんです。

テストの前段階の定義どうするのか  
ひどい目にあったりしていますw

docomo から出している Android 端末の数は 51 端末ほど出しています。OS の VersionUp も増えています。テストも大変ですよ、と。

そこで、リモートテストです。

リモートテストの概念としては、ADB コマンドをネットワークに送り、Server に接続された端末に接続し、テストをします。

結果はフラッシュなどで見ます。

下りの回線は 1.5MB あれば充分です。

Web カメラでとっている画像を送っているだけです。

どこをクリックしているか見ることもできます。もちろん、端末はアンテナバリ3のところに置いてあります。

アプリのインストールは、ローカルから呼び出しできます。

もう少し回線が早いと表示も早いのですがマウスでされると、クリックしているようになります。

モアレ等が気になる際にはスクリーンショットが取れます。

ローカルに保存することもできます。LogCat もしっかり取れます。

動かしている様子も他人と共有できます。

URL を都度ユニークに発行します (googledoc の動画共有版のような形)。

メールか何かで送れば共有も簡単にできます。

＝これにより見せたい人にも動作を見せることができる。

ちなみに日本語入力等も苦労したのですが、できるようにしました。

端末は固定しています (写真)。

振ったり回したり、動かしたり、ペアリングしたり

ビーム飛ばしたり (=赤外線など) するのは苦手です。

使い所としては以下を想定しています。

狭く深く＝実機テスト

広く浅く＝リモートテスト

自動走行も用意しています。スクリプト組んで自動化可能。

今、このサービスは先行トライアルという形で叩いていただいています。

現在サービスブラッシュアップ中です。

## ◆ソニックス：立花様



株式会社 Sonix は、Android アプリ開発がメインである 11 名のエンジニアの会社です

電子書籍用 Android 版ビューワ開発などを開発しています。

開発効率を上げるツールやミドルウェア開発をしています。

Android アプリ開発での課題

UI テストの負荷が大きくなってきた。

・テスト項目数、対応端末数、OS Version...

クラウドベースの UI 自動化サービス

実機が無くても可能です。

ブラウザだけで利用できます。

デベロッパーが app をアップロードします

端末は Scirocco Cloud の方で用意している端末を使います。

タッチして操作して、といったことができます。

テストコードの実行もできます。

・Native Driver

・Android Driver

・Monkey Runner

専用のエディタを書いて、実行ボタンを押すと実行される

テスト実行レポートの自動生成可能

デモ

・TestRecorder

Selenium のようなことができる

一般的なテストレコーダーですと、座標が多い。

それらは他の端末で実行したときやレイアウト変更があった場合はコードを作り直しになる。

Scirocco Cloud では、ID で管理をするので流用ができる

#### ベネフィット

- ・コスト削減
- ・時間の短縮

テストの流用や環境構築の手間がありません。

- ・品質の向上

開発の初期段階から作れます。モックを作った時点で可能。

#### Scirocco Cloud 補足情報

現状できないテスト

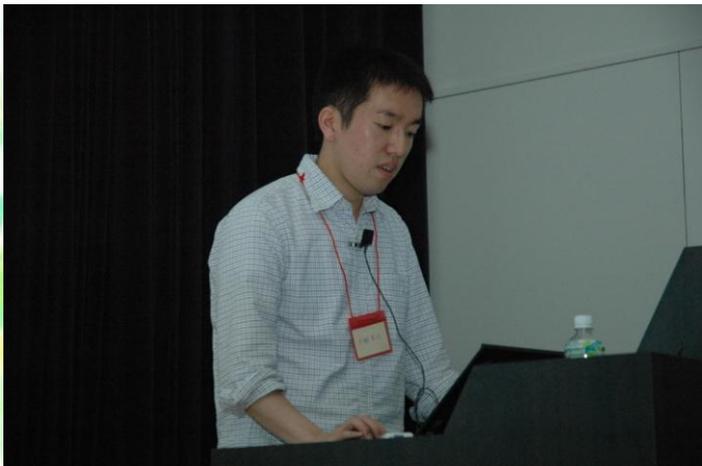
- ・3G 回線
- ・電話をかけるテスト
- ・電源をオンオフするテスト

今後追加予定の機能

マルチデバイス対応

Native Driver, Android Driver をサポートしたオープンソースライブラリ Scirocco2 を近日公開予定です。

#### ◆カトマック：久納様



4/2 より会社を設立しました。

- ・Skype4Java (Skype 社公認のオフィシャル API に選定されました)
- ・PureJava による Dalvik VM インタープリタ
- ・Dalvik VM の JIT コンパイラ
- ・MIDP → i アプリ変換ツール (Opera Mini の i アプリ版で採用)

リモート・スマホ・レンタル

必要なときに必要な分だけレンタル

Android2.3 は 30 分 500 円。Android2.2 前は 300 円。

アカウントを作ってください。

レンタルボタンを押すと、操作可能。

画面の更新速度が早いのが特徴です。

公開しているバージョンでは有効になっていないが、サウンドの出力もサポート  
1sec に最大 15 回更新しています。  
ダイレクトに画面情報を端末から取り込んで  
いる。

adb 機能で、リモートでのデバッグも行える  
サーバは長野にあります

端末の細かい情報を見て端末を選べる  
GPU ごとに見たりといったことができる  
ADT, DDMS, adb シェルで状態を調べられる  
Eclipse のデバッグをそのままできる。

データの完全消去も可能。

レンタル前はデータゼロ、レンタル後の完全消去  
Google アカウントを設定等した課金部分のテストなども可能。

クリップボード連携。

スキンを含めてコピー & ペーストが可能

表示しているサイズそのままコピー & ペースト  
できる

自動画面回転、手動画面回転も可能

枠消し

関連サイト表示機能

テストを行なっている際に取り扱い説明書を見  
れる

講演資料は以下です。

<http://www.slideshare.net/katomakku/2-android-12732062>

#### ◆質問タイム！

・他社の話を聞いて、「まずい」と思ったことあり  
ますか？

NTT ドコモ：

docomo から出しているもの以外はやはり対応が  
難しいのでどうしたものかと。

開発環境との統合というのはなかなか難しいの  
かな、と。

開発とテストが分かれているところに活用いた  
だけなのかな、と。

特に他社キャリアさんのデバイスについては大  
人の解決方法を模索しています。

ソニックス：

バリ3環境ではできないので、なんとかしたいで  
すね。

Eclipse との連携を高めるのは、やっていく必要があるかな、と。

カトマック：

テスト機能については弱いかな、と思っています。  
adb コマンドは使えるのですが、支援を考えていきたい。

・将来の予定として、カメラ撮影をリモートでできるようになりますでしょうか？

NTT ドコモ：

可能ではあります。ただし、サーバラックにあるので映るものは殺風景です。

大正浪漫を撮影したい場合というのは少し難しいです

ソニックス：

技術的には画像の取得はできないことがありますので  
対応はしたいと考えています。

カトマック：

カメラにカバーをかけていますので、真っ黒です。  
2つ対策を考えていて  
ディスプレイを用意する。カメラ API 関連を別のモックに置き換えてやろうかな、と。  
以前同じようなことをしたので、できる算段はあります。

・セキュリティについて特にデータ等についてどのようにお考えでしょうか。

NTT ドコモ：

セキュリティはかなり重く捉えています。  
実際はあの画面に遷移する前に利用権を取得します。予約処理。  
実際に使った後のデータの消しこみは、基本的にデータを残さないようにします。  
消す方法は手で色々消していく方法もありますし、アプリで消す。  
なるべく大勢の方に使っていただきたいので  
端末をリリースしてから、リードタイムを短くするためにやる  
それでも消せないものは中の人が頑張ります。

ソニックス：

Android 端末については LogCat についてはフィルタリングをかけたものを  
出すようにしています。  
データの削除関連は弊社では工場出荷に戻すと、

人を派遣する

アプリケーションでデータをクリアするようにしています。

カトマック：

データを残さないのは基本方針としてある  
ファクトリーリセットをしています。  
Google アカウント等などは通常のやり方では消去できないので、ファクトリーリセットを行っています。

・マイナーなバージョンについての対応はどのようなかたちでしょうか？

NTT ドコモ：

docomo から出ている端末はいくらでもできます  
W  
大人の事情ばかりではなんですが、メジャーバージョンは全対応。  
マイナーバージョン対応は基本的にやめたいと考えています。  
メジャーバージョンであれば対応です。

ソニックス：

基本的には最新バージョンに対応します。  
ニーズがあれば対応します。

カトマック：

方針としては一番使われているバージョンに合わせています。  
Xperia の Android4.0 への VersionUp は PC 経由なので、少ないのかな、と。  
そういった場合は最新版に対応しないとしています。  
バランスを考えながら調整していきたいと考えています。  
→ファクトリーリセットをすると戻ったりしませんか？  
→戻ります。必要に応じて対応します。



東さんの軽快な進行も手伝って、会場からの質問がやみません。



◆◆◆閉会

松木 晋祐様(Androidテスト部)



○twitterのトレンドで(瞬間的に)ニコニコ超会議を超えました!

○業界には5つの世界があります。  
パッケージ・使い捨て・ゲーム・組込み・インターナル。  
ここに加えてモバイルというコンテキストが増えているように思います。

先生、デスクトップ君が息していません!  
今、女子高生や小学生はほぼモバイルです。  
彼らがやりたいことはすべてモバイルのできる  
のでPCを使いません。

モバイルは超垂直統合からオープンイノベーションへ。→キャリアさんが垂直統合から頑張った。  
置き去りにされたのは「わからなさ」

フィーチャーフォンからスマホへといったこと。  
開発者自身も昔は部品のひとつひとつまで理解していたがオープンイノベーションになると、部品がどうなっているのかわからない。  
ソフトウェアテストは知るための技術です。

チェック=予め知っているものを  
「確認する作業」  
テスト=知らないものを  
「わかる」ための知る技術

では、僕らは何を知りたいのか、を理解する必要がある。ソフトウェアは僕らが知ろうと思わない限り教えてくれない

ホビーとビジネスのキャズムを乗り越えるためのキー。解決すべき課題はまだ山積み

- ・セキュリティ
- ・端末フラグメント

- ・SDKフラグメント
- ・センサーデバイステスト
- ・P/F並行開発
- ・スローテスト
- ・ユーザビリティ標準
- ・受け入れテスト標準
- ・短納期

HTMLのサポートについても、ばらつきがあります。…やればわかりますw  
第一回は下層に焦点。第二回は上層に焦点。  
テストレベルという言葉聞いたことが無い方は是非持ち帰ってください。

第三回はどこを攻めようかと考えてみます。  
まだまだAndroidテスト部を活発にしたいです。  
引き続きよろしくお願いたします!

◆そして情報交換会…



◆感想

Androidのコミュニティはさまざまな職種の方、業界の方が来訪されていて非常に面白かったです。特に電通さんの話が聞けたこと、本職のプレゼンテーションの技術に吃驚しました。これからもAndroidテスト部から目が離せませんね。

(WACATE-Magazine編集部)

ぽじゃま★パーティー

# てすバナ語るっcha

■「そういえば、投稿戦士以外に  
WACATE ファンの発信方法ってないよね・・・」  
「ないなら創ってしまえばいいじゃない！」

↑ということっ☆  
だいたい月1回の割合で、チャットルームを開設していま  
〜す♪

投稿戦士以外のカタチで読者など WACATE ファンが関われる  
イベントとかできないかなあ？・・・という案から、チャ  
ットで座談会(分科会出張所的なもの)を開催したらいい  
んじゃないかなあ・・・という話になりました。  
その都度テーマを決めてみんなで語り合おう！という企画  
です。チャットの内容は Magazine に掲載します！

ロルールは今のところ以下のとおりだよ！  
(実はすこしずつ加えられているらしいw)

其の壱：

チャットの内容は WACATE-Magazine に掲載される前提で  
す。したがってログを保存させていただきます。  
掲載可能な名前を Skype にログインしてくださいね^^  
もしオフレコの発言がありましたら、その際に明確にし  
てください！なお、全部オフレコっていうのは受け付け  
ませんっ！！www  
掲載ハンドルネームは申し込み時に予め宣言してくださ  
い。なお、ハンドルネームにしても誰だかわかってしま  
う発言があります。掲載において配慮しきれないことも  
ありますので、その点をご了承ください。

其の弐：

テーマに沿った発言をしよう！(できるだけ・・・)  
毎回テーマを決めます。そのテーマから大きく外れない  
ようにご協力願います。  
オーナーが沈黙し始めたらそれは脱線復旧のチャンス  
を狙っていると察しましょうwww

其の参：

悪口や誹謗中傷の類はダメよ！(冗談は、明らかにネタっ  
てわかるようにね♪)

其の肆：

対話とか論議を楽しみましょう。ROM だけ、ひたすら語  
り続ける、といった一方通行にならないように心がけま  
しょう♪

其の伍：

読む人は WACATE 参加経験があるとは限りません。あまり  
内輪ネタに走らないようにしましょう！(一応解説は入  
れますがー)

次の開催日時(まあ夜です。パジャマパーティーですから  
w)、テーマ、申し込み方法はこのコーナーの最後に記  
載・・・するつもりでありますが、予定がたまたま Blog で Check!  
ということもあります。すみません；  
オンラインという特性を生かして、各地のテスト大好きな

仲間と繋がりたいと思います。皆様の参加をお待ちして  
おります！

今回のテーマは、「WACATE12 夏への意気込み」組み合わせ  
テストに関連した話にしようとも思ったのですが、やはり  
直前なので意気込みや思いを聴いちゃいましょう！！とい  
うことになりました。参加者だけでなく、実行委員の意気  
込みも語ってもらっちゃいましたよー^^

■第11回♪

本題突入時刻 [2012/06/02 22:18:09]

ほぼスタート時にいたメンバー  
しんすく(け)さん、Masao、Yuka.E  
実行委員：なかさや、softest、KEN-san  
管理人：うえだ、コヤマン、ばんばん

ばんばん：ではまず Masao くんからお話していただきまし  
ょうか^^

Masao：はい、了解です(^^^)

Masao：WACATE2012 年夏の意気込みは、「探索的テストを  
発展するため、加速しちゃうぞー」という感じでしょうか？

しんすく(け)さん：おおー！！

コヤマン：おおー^^

コヤマン：イイネ！

Masao：恐れ入ります m(\_)\_m

なかさや：探索的テストに今回のテーマの組合せテストが、  
どう絡んでいくかが気になります

ばんばん：そう、私もそう思いました。組み合わせテスト  
と探索的テストってどう絡めていくのかな？

Masao：昨年、探索的テストをたった2名のテスター(※私  
含む)で実施したのですが、[操作-動作]や[操作-操作]とい  
う組み合わせで何をテストしようか考えておりました。そ  
れが、テストチャータ(※某経験発表ではテスト実行マトリ  
クス)という形になっていました。

Masao：まずは、全体像を把握するために、ざっくりとした  
操作、動作、出力の要素を組み合わせして、バグの匂いが  
したら、突撃しますっ！

しんすく(け)さん：なるほど、先に地図作る感じですね

Masao：はい。

しんすく(け)さん：僕地図作らず突進するです^^;wでも、  
頭の中にはモザイク掛かった地図がばあーって拡がるんで  
すけどね。

Masao：すごく勇敢w

KEN-san：テストする住所まで書いてあったら探索箇所な  
いよな。

しんすく(け)さん：YES。

Masao：激しく同意

しんすく(け)さん：探索的テストに一番ちかいは、ピン  
ポンダッシュ、です。

Yuka.E: 町ぐらいいまで絞り込んで、番地以降は探索しますな感じですかね…?

しんすく(け)さん: まさおさんはそうっぽいんですね>Yukaさん

Masao: イメージとしては近いかも>Yukaさん

しんすく(け)さん: でも、探索的テストもいろいろ流派あるっぽいので、どれがどう、ってことはないかと。

Masao: 様々なバリエーションがあるような気がしますね

ちょこっと前から yumiko さん参戦

yumiko: 突然参戦しますが、探索的テストって組合せのイメージです

しんすく(け)さん: うそーん^^; 超速の仮説検証ってかんじなので、どこかにむかって組み合わせが検討できる時点でスクリプトテストなイメージでした。安直ですが。

yumiko: 今までの会話知らずに話してしましますが、観点とか、マサオさんの言うように操作とか、あと状態とか、関係しそうないろんなものを頭の中からサーチしてぶつけに行きます。

しんすく(け)さん: 組み合わせテストって、全数が出来ないからせめて2機能間とかで、「網羅」することに意義があるのかなー。探索的テストだと、バグの影見つけたら他の組み合わせ放っというてそっちに突き進む感じします^^;

しんすく(け)さん: 偏見ですが^^; 僕は影に関連しそうな組以外は放っておく派です^^;

softest: しんすくさんと同じイメージです

しんすく(け)さん: 1票 THX>softestさん

softest: 僕は「違う重さのオモリが〇個あって、天秤を使って見つけれ」みたいな問題に近いかも

しんすく(け)さん: ああああ。そっちに鞍替えします>かせさん

KEN-san: 探索というか、ドメイン知識や過去のバグ知識からテストを選択してるようにみえるんだよね

しんすく(け)さん: う。激しく同意^^;

Yuka.E: 私も1票!あと、データモデルや構造とかも。

しんすく(け)さん: 先日、永田さんに「製品知識なしで”効果的な”探索的テストって出来ませんか?」ときいたところ、YESでした。

KEN-san: ういうい>snsk yuka

Masao: 探索的テスト実行に至る情報源で、過去バグ情報もですが、開発者のクセも取り込んだりしています。

ばんばん: ある程度知識が無いとダメである、というのには同意です。はい。効果的であるためにはっていうのはしっくりきます。

Masao: ないより、あったほうが、おいしくテストができるような気がします。ある意味、調味料に近いかも

しんすく(け)さん: 知識ゼロの製品ってバグが定義できないような。

ばんばん: 間違った方向にテストする可能性はありますね。

Masao: ある意味、アドホックというか、モンキーオペレーションになりかねないので、諸刃の剣だったり・・・

ばんばん: そういう点では組み合わせテストも、組み合わせることに必死になると間違った方向にいく可能性があるかもしれません。

KEN-san: 探索することでテスト対象を学んで行くっての

はだめ?>snsk

しんすく(け)さん: ひとりでは出来ませんよね、それ。

yumiko: ひとりでもできますよあ。。。

しんすく(け)さん: これバグですか?って誰かに聞かないといけくない?>ゆみちゃん

yumiko: ものによりますー。

ばんばん: あ、学ぶときに同時に探索テストするというのもあると思います。そう、ただ、見極めが難しいかな、と思います。

しんすく(け)さん: あ。うん、もちろん>ものによる<で、いまは知識ゼロの製品の話

コヤマン: 触っていく過程で学習はするから、知識はゼロのままではないのでは?

しんすく(け)さん: 学習って、フィードバックなしには成り立たない?>

コヤマン: それは、人からのフィードバックである必要があるかな?

yumiko: どういうプログラムが組まれてるかは見えなくてもできるもの、例えばビジネスルール上その仕様ではまずい、とか。

KEN-san: 参加の意気込みに戻ろうよ>all

コヤマン: 同意>KENさん

しんすく(け)さん: i see

Masao: ぼちぼち、他の方の意気込みを

なかさや: ゆかちゃんの聞きたい。

ばんばん: はい。では、次、初参加のYukaちゃん

Yuka.E: Σ

じゃあいきまーす!

**イケてるテスト仕様とはなんなのー!?!?」っていうのを探れたらと思っています。**

うちのプロジェクト、テスト仕様がイケてなさすぎというのを、勉強会でひしひしと感じる今日この頃なのです。どんな感じにイケてないかと言いますと、

- 1) 保証項目は、外部仕様をほぼ完コピ
- 2) 経験豊富なうちのPMがいないと、観点漏れまくり
- 3) テスト仕様を修正しようってなったときに、修正範囲の特定が難しい
- 4) っていうか、テスト仕様書が作りにくい

だめだめなんですー×××

しんすく(け)さん: す、すさまじく得るもの多そうですね 今回のテーマ^^; 特に3に対して。

Yuka.E: そうなんですー><;

なかさや: 2は教育の話かしらん?

しんすく(け)さん: 観点を明示、共有できていないプロセスの問題かもですね>さやさん

ばんばん: ワークの中だけではなく、2日間を通していろんな仲間と話すのがよさそう^^テスト仕様書って何よ?て話から盛り上がっちゃいますから。

Masao: 知見と知見との化学変化ですな

Yuka.E: はい!人見知りの克服とともに、がんばってこようと思っています><

yumiko: (「イケてるテスト仕様とはなんなのー!?!?」っていうのを探れたらと思っています に対して)これ、探れたらどうしたいですか?

Masao: イケてるテスト仕様って、どんなイメージでしょうか？

Yuka.E: とりあえず、そのうちある新しい案件で実際に書いてみたいと思っています。そこからプロジェクトなりの改良を加えて行きたいなあ。プロジェクトメンバ全員、よくない事は自覚しているのですが、どうすればいいのかわかっていない状態なので、ちょっとでも打開できれば!!!という感じです。

イケてるテスト仕様は、**つくりやすい** (つくる手順が確立してるっていうのもあるかもしれませんが。)、**修正範囲の特定が容易で、網羅できている事が、誰が見てもわかる** 感じ。正直、テスト項目が並んでいるだけの状態では、レビューでパターン漏れが見つかるとは思えません。。。

Masao: なるほど。

しんすく(け)さん: や、すげー。と思いました。僕もそういうのにしたいです!!

うえだ: 「イケてるテスト仕様」というより「イケてるテストをしよう」みたいな感じですね。

なかさや: んと。話が逆流するかもですが、テスト仕様書だけの問題でしょうか。テスト仕様の元となる設計書なのか要件定義書なのか、仕様書なのか、はイケてる感じ？

Yuka.E: 上位文書の不備も、見つけられないようなテスト仕様の作り方なんです。。。

しんすく(け)さん: ゆみちゃんは現場にガンガン実践する先輩としてすんげえ参考になると思いますよー>Yukaさん

Yuka.E: おおおおっ!

Masao: BPP セッション、楽しみ(^\_^)

しんすく(け)さん: 負けてらんねえーorz

Masao: おらも負けとれんわ

yumiko: **加速**って、一度いきおいがつくと、**こわい部分もありますよー**。どんどん加速度がついて、だんだん自分で制御できなくなりそうなこわさ、みたいな

ばんばん: さて、そしたら流れから、ゆみこさんの意気込みを聴くようかしら？

yumiko: らじゃw

yumiko: **たくさん受け取ったものを、自分のフィルタ通して見て、今度は還元したいなあ**、と。ワークは純粋に勉強しにいきます。

ばんばん: 今回は、夏としては久しぶりにテスト技法を扱うワークですからねー♪

Masao: (ガチな夏になりそうw)

yumiko: とっても期待してます。自分の中ではタイミンがばっちり!

softest: サブテーマは何か元ネタがあるんでしょうか? 「〜にときめけ」とか

ばんばん: えー、サブテーマを話しているときに、まぢがいなく softest さんは禁則にときめくだろう! という話が出たというこぼれ話がありますw

softest: あー。禁則と制約の違いとか、もう少し自分の中で整理したいですね。

ばんばん: 私もそこらへんは自信ないですね。禁則と制約の違い。

softest: 今回の分科会への意気込みは?!>yumikoさん

ばんばん: 分科会、前回盛り上がっていましたね^^

yumiko: 今回はマリオチャートの分科会は予定していません。。今回もしやるなら、**加速するためのいろんな要素の話してみたいなあ**、と。

ばんばん: 加速するための要素、面白そうですね^^いろいろ浮かんできそう。

yumiko: 社内だけでなく、社外のこういうコミュニティだからこそ、っていう部分を BPP で話そうかと思っていて、そのつづきのディスカッションができればいいかなあ、と。

Masao: (探索的テストの分科会、やってみようかな…)

ばんばん: 今回も分科会はいろいろ盛り上がると思います^^

Masao: (前回は、某部屋で午前3時までやったなあ・・・正確には午前2時過ぎ)

ばんばん: あ、そうそう、遅くなりすぎないようにね♪

Masao: (す、すみません。<(\_)\_>)

ばんばん: ちなみに、**上の階に声が通るんですよ**、実はw 前回盛り上がっていた部屋の上の階がちょうど実行委員の部屋でしてw

**このあと深い話が合ったけど教えませーんw・・・参加者特典♪**

ばんばん: さて、あとですね、実行委員でないのはしんすくさんなわけですが、

しんすく(け)さん: とき

Masao: (w k t k

ばんばん: 意気込み・・・でいいのかしら？

しんすく(け)さん: や、いけないので、、いきごめない、です^^;

yumiko: そこをなんとかw

しんすく(け)さん: **冬は！いきます!** ←いきごみ

ばんばん: www

yumiko: BPP とる！ですよー?

しんすく(け)さん: 冬はまかしとけ

Masao: しんすくさんの BPP セッション聞きたいw

しんすく(け)さん: あ、はい。いつでも。もう、好きなだけwスライド無視することで有名ですからね(社内

Masao: (とことんね(はあと))

Yuka.E: (冬も行けるといいなあ。。)

ばんばん: 話を聴きたい、というのであれば、BPP セッションでなくてもよいのではないかと。

yumiko: たしかに

しんすく(け)さん: たしかに

softest: 今回も、辰巳さんのセッションがそれにあたりますよね。

しんすく(け)さん: おおおお **辰巳さんのお話ツボすぎてたまらん←テスト界のヒストリアン**

なかさや: softest さんのセッションはそれにあたらないのでしょうか?w

softest: 僕のところは、JaSST12Tokyo チュートリアルの内容に近いかも。

しんすく(け)さん: 前回の WACATE の夜、softest さんと「生産性のない空中戦をしよう!」で超楽しかったです。ニコニコしながらやってきて、「生産性のない話しません?」て

W

softest: 酒の肴、みたいな話でしたわー。飲めないですが。

しんすく(け)さん: ちなみにその時のテーマは、**視座、視点、視野の定義**、でした。酔っ払ってする話ですねw

ばんばん: まあそこも WACATE の醍醐味ですね。宿泊ならではの^^

しんすく(け)さん: まさしく

Masao: 視座、視点、視野で混乱していたアカウントはこちらになりますw

しんすく(け)さん: まさおの探索的テスト授業をひとりでどっぷり受けたおいしいアカウントがこちらになりますw

Masao: **濃い話ができるのもイイですよ。深夜の分科会…**

なかさや: でも、遅くなり過ぎないようにしてくださいねw

しんすく(け)さん: でーすーよーねーw

ばんばん: **次の日うとうとしてたら窓から投げちゃうよ**w

Masao: (あうあう

なかさや: 翌日辛いよ? って本人にと、同じ部屋の人(会場となった部屋の人や、一緒に行動してる人)への配慮もお忘れなく。

Masao: (心得ておきます

しんすく(け)さん: あれはあの部屋(どこでもほいと座れるVIPルーム)だから醸成できる空気な気がします。

しんすく(け)さん: かつ、昼間のワークや班の仲間感を踏まえて、のあの盛り上がりですね。

ばんばん: そうなんですよね。WACATE では相部屋ならではの**楽しさもあり、一方で配慮を学ぶところでもありますね**。テストに関するだけでなく、様々なことを持ち帰れると思います。

なかさや: **次の日うとうとしてたら耳元でゴング鳴らしてあげますw**

ばんばん: あー、そしてハンマーを持ち歩くわけですね。はい。皆さんたたかれないように気をつけましょうw(解説: 2011 冬のセッションで、モデレータなかさやがゴングのハンマー持ちながら各テーブルを見回ってました。)

なかさや: www<ハンマー

softest: KEN さんは朝食の塩辛があるから、起きれるはず。

KEN-san: あの塩辛マジうまいですよ。俺毎回楽しみだもん。

なかさや: 朝食の楽しみはフルーツとヨーグルト!

Masao: 私は、**三崎のマグロ!**

しんすく(け)さん: ひたすら塩鮭食べてるアカウントがこちらになります@朝食

softest: **ワークも大事ですが、温泉とごはんもみんな楽しんでほしいですね。**

しんすく(け)さん: **カレーが絶望的に美味い! アレ食ったらもう俗世のカレーくえねえ**

softest: カレーバイキングは諸刃の剣>睡魔

KEN-san: カレーバイキング大好評だなww

yumiko: 朝の海岸と地層たちも。。。w

なかさや: 早起きして、早朝の露天風呂に入るの、気持ちいいですよー

ばんばん: はい。温泉も是非。そういうゆったりした部分も味わってほしいというのがあります。。。結構スケジュールが密ながら。

ここで、Yuka.Eさん離脱。

ご自身の都合に合わせて途中から参戦したり中抜けしたり早抜けしたり・・・気軽なところがチャットルームの醍醐味かもしれません。

(とってみんなに抜けられるとそれはそれで淋しいんですけどwww)

yumiko: あ! 次のBPP とった人に地球儀(でしたっけ?) 渡すのが楽しみです。これも自分の中では気持ち的に大きなイベントのひとつです。

コヤマン: イイネ!

yumiko: ありがとうございます!

しんすく(け)さん: いいね!!

yumiko: 次へのパトタッチ、みたいなのがこみあげてきそうです。**BPP、ほんと、とってからスタートする部分とか、たーっくさんあるので。ほんとにほんとにおめでとう!!**って渡したいです。私みたいに外慣れしてない人には特に、**がんばれー**っていう気持ちもあります。

ばんばん: あれ、欲しいです。地球儀のトロフィー。綺麗ですよ♪今回は皆さんポジベにどんな想いをこめているのか・・・楽しみです♪

Masao: (ポジベにかける想いを伝えるのって、難しい・・・

yumiko: **地球儀のトロフィー、毎日みてから出社してます。**

なかさや: イイネ!

しんすく(け)さん: いいね!

Masao: いいね!

yumiko: トロフィーは宝物です☆

ばんばん: さて、実行委員側で、意気込みを伝えたいって方いますか?

なかさや: **ゴングを鳴らすw**

しんすく(け)さん: さやさん! いきごみ!

ばんばん: つまり、ポジベセッションのモデレータを頑張ると言いたいのですわ^^;

Masao: ファシリテーション役に期待

なかさや: あ、あれ? wwいや、前は鳴らし方に失敗したので、上手に鳴らしたいなあww

ばんばん: はい。鳴らし方は学んでますよね? 縦じゃないですよ、横ね。。。ポジベセッションは放っておいても皆さん賑やかに語り合いますが、流れや雰囲気をつくる役目も重要です。みなさん**ポジベセッションのモデレーターにも期待ください!**

コヤマン: おおwハードルが上がったw

ばんばん: ワークについてはどうですかね? その他セッションは?

うえだ: はい、うえだは今回二日目のメインワークを担当しますー♪よろしくお願ひいたします。

いままでの夏は、一日目からぶっ通しでワークをやってくって流れでしたが、今回は、二日目からとなりますー。一日目は、**がっつり組み合わせテストの講義やワーク**ですね。

で、今回の意気込みとしては、ざっくり言うと「**実践で役立つワーク**」を考えてますー

ばんばん: 実践で役立つってところが気になりますねー。  
結構実践に役立つためにどうしよう?! って悩みをもちますからね。勉強会で技術を学んだときに、どうやって実務に活かそう? って。

タイミング良く実行委員 hiroise 参戦w

ばんばん: えーと、入ってきたてですが、hiroise さん、そして softest さんの意気込みはいかが?  
softest: 僕のセッションも実践に役立つように~、といった内容を目指します。イブニングセッション、というのは今回が初めてなので、**夕方参加者の皆さんの頭に入ってくるような話**ができるように準備します~。  
hiroise: 自分は**考えたり行動したりするきっかけになれば、なんて思ってますー**  
softest: **WACATE はきっかけにすぎない**といっても過言ではないですね。  
ばんばん: ああ、それはきっとそうなのだと思います。きっかけ。そこから始まるのかな、と。WACATE に限らないですが、**すくなくともそこで終わることはない**ですもの。  
Masao: 私もそう思います。(JaSST でポスターセッションや経験発表&TEF 東海合宿実施に至ったきっかけが WACATE でした)  
コヤマン: ^^  
Masao: WACATE Magazine へネタ執筆という形でも、考えるきっかけとなってはなっているの、継続したいものですね。  
ばんばん: はい。また是非^^  
コヤマン: 是非! ^^  
ばんばん: そういえば私もいろいろなことが始まりました。いろいろな経験をさせていただけました。。という内容はポジペにもちょこっと書きましたが。  
ばんばん: えーと残りは**雑用係**な人達?! (こら (自分含めてw  
コヤマン: 雑用頑張ります! w  
今日のポジペと同じw (解説: この日コヤマンのポジペが Blog で公開されました)  
KEN-san: 雑用係ですww  
ばんばん: 毎回言ってますが、極力たくさんの方とお話したいです!  
あと、**鶴巻さんのセッション、ものすごく楽しみにしています。本当に願いが叶って良かったです!!**  
なかさや: 鶴巻さん、私もすごく楽しみ!  
ばんばん: 辰巳さんのお話も、また楽しみです^^ **組み合わせテスト**といったら!! **な方々がお話して下さるのは本当に貴重なことです。**  
Masao: 鶴巻さんのセッションがあるとのことで、最近 PictMaster を使い始めております。  
なかさや: イイネ!  
なかさや: 頭で考えてわからないことが、ツールを使ってみてわかることがあったりします。  
ばんばん: うー、ペアワイズの使いどころをマスターしてないのでそこが悔しいです。修行が足りないっ><  
なかさや: とりあえず充ててみたら、あれ、いけんじゃん? コレってことが・・・(あ

KEN-san: 組み合わせテストに限らずですが、**"使い所" を掘んでいるかどうかって重要です**よね

ばんばん: はい。そう思います。難しいです。本当に・・・私にとっては。

コヤマン: そもそも、組み合わせる必要があるのだけ? というところもありますしねー。

なかさや: そうそう、ツールに充ててみたら、**組み合わせではないって気付いたり**。順番違うかもしれないですけど。

KEN-san: そういうのもありますよね、"組み合わせ" でのバグがどれだけあるの? って話ですよ?

コヤマン: はい。まず、**それがその使いどころに合った対象かどうか**、というところを判断する必要があると思います

Masao: 現場での問題点をそしゃくして、どのような技術で解決するかという永遠の課題かなと。

うえだ: 二日目のメインセッションは、**その「使いどころ」のようなものを考えるようなものを考えてますー**

コヤマン: イイネ!

なかさや: イイネ! 私も受けたいw

うえだ: せうかく、いろんな方がきているので、いろんな意見や議論などをしたいですね

ばんばん: さて、時間も時間ですし、こころへんでお開きにしようかな。と思います。いろんな人のいろんな想いがつまった 2 日間になると嬉しいです。**そしてそこからいろいろなことが始まりますよう・・・**私もなにか始まるといいなあ♪

うえだ: **始められるようにしたいなあ♪**かな  
コヤマン: イイネ!

Masao: **「やろまいか!」**ですな

KEN-san: イイね!

ばんばん: あーそれぴったりだねw

コヤマン: TEF 東海のまわしものかつw

yumiko: じゃあ私も。**「やるべさ!」**

ばんばん: 北海道きたーw

コヤマン: TEF 道のまわしものかつw

ばんばん: 東京神奈川はなんもなくてつまんなーい

なかさや: **「やるっきゃないっ!」**とか? (古w

yumiko: **「やってしまひましよう」**とか? ww

KEN-san: **やるっきゃ騎士**

Masao: **「やってしまおう、ホトトギス」**とか

yumiko: **「やっておしまい」**とかw

KEN-san: あらほらさっさー

Masao: ほいさっさー

ばんばん: ...^^ お疲れさまでしたー (いきなりしめるw

なかさや: おつかれさまでしたーww

yumiko: ありがとうございます!

コヤマン: ww

Masao: お疲れさまでした&当日はよろしくお願ひいたします!(前夜祭もね)

コヤマン: お疲れ様でしたーw

softest: おやすみなさいー

うえだ: おやすみなさいーい

うえだ: 当日お会いしましよー

コヤマン: おやすみなさいー^^

KEN-san: おやすみなさいーい

[0:55:27]撤退w

実は実行委員が意気込みを語っている最中に、いつも参加してくださるきょんさんが訪れてくださったのですが、クローズに向けて進めていたのでゴメンナサイしました。きょんさん、是非また次回、アツいお話をきかせてくださいね^^

そして、本記事を読んでくださったアナタ！WACATE2012 夏で知り合った仲間とこのチャットルームで再会してみたり♪残念ながら参加できなかったのでこのチャットルームで雰囲気味わったり・・・あなたなりの利用方法で、次回、チャットルームに語りに来てくださることを、楽しみにしています☆

---

### ■参加方法と次回予告だよ

#### □チャットに関する要件は以下の通りです♪

- ・Skype のチャット機能を利用します(ボイス通信は使いません！)
- ・グループに参加していただきますので、コンタクトリストにない人が含まれるチャットに参加できるように設定してください
- ・チャットに表示される名前を、Magazine に掲載してよいハンドルネームに設定してください

次回開催は・・・

## 7/28(土) 21:00~ chat 開始！

20:55 にはパジャマに着替えて skype 前集合♪  
テストのお話しましょう♪

テーマ募集します^^

WACATE2012 夏から1ヶ月が経つ頃なので、WACATE で得たことをどのように活用してるのかなー？なんて話をするのも楽しいかしら？と思っています。

### ■参加申し込みは以下の方法で！

=====

WACATE-Magazine 編集部のチャット窓口  
(magazine-chat@wacate.jp) に  
「てすバナ参加希望」という件名で  
以下の情報を添えてメールしてください。

- ・名前
- ・Skype 名(アカウント名もしくは登録アドレス)
- ・チャットで語りたくないこと

=====

皆さんのお申し込みをお待ちしております☆

今回のチャットルームオーナー：ばんばん

# 熱い2日間を打ち上げよう！ WACATE2012 夏 後夜祭

いつも盛り上がる後夜祭。それがないと2日間は終われない。  
そんな単純な動機から、後夜祭をやりますよ！！

WACATE 2012 夏の終了後、横浜へ移動して参加者による打ち上げを行います。  
外も暑いけど、もっと熱い2日間を振り返ると共に、**班や部屋の関係で交流できなかった方々と交流をしましょう♪**

前日も多くの方が参加されましたので、ぜひ、いまのうちに打ち上げの時間を予定にいられておいてくださいね。  
皆で盛り上がりましょう！

なお、予約の都合上で申し訳ございませんが、事前に参加者を募らせていただきます。  
また、**申し込み期限を 2012年6月25日 00時00分 までとさせていただきます。**

## << 開催概要 >>

日時 2012年07月01日(18:30~)  
開催場所 横浜駅周辺  
参加費 3,500円~4,000円くらいで現在調整中です。  
定員 48名  
申し込み終了 2012年06月25日 00時00分まで  
主催者 WACATE2012 夏 後夜祭幹事~ず(いのみ、やまだ、すぎた)

## << 申し込み方法 >>

ATND よいをお願いします。  
<http://atnd.org/events/29970>

## << 07月01日 当日の内容(予定)>>

16:30 WACATE 2012 夏 終了後、横浜へ仲良く京急に乗って移動開始  
18:30 横浜の会場にて打ち上げ開始  
20:30 終了、有志は二次会へ移動 すきなだけどうぞ♪

## << 参加資格 >>

・WACATE 2012 夏の参加者  
・ドタキャンされない方。(幹事の自腹になってしまいます)

## << 参加をお断りする方 >>

・参加資格や注意事項に了解いただけない方。

## << 撮影に関する注意事項 >>

当日の様子は Magazine でレポートを行います。つきましては当日撮影 OK、レポートへの掲載 OK の方のみご参加ください。  
また、会費については、残金が出た場合は WACATE 実行委員会への寄付とさせていただきます。

## << 全般的な注意事項 >>

自ら学び交流する態度でご参加ください。教えてもらうのが当たり前と考える方や、評論家を気取る方は参加をご遠慮ください。後夜祭は WACATE2012 夏参加者有志によるものです。WACATE 実行委員会とは関係はない点ご注意ください。

## << 参加にあたってお持ちいただくもの >>

・打ち上げ代: 5,000円。  
・名刺(あれば交流に役立ちます)  
・マインド

※ご質問がある方は、WACATE2012 夏後夜祭幹事~ず(いのみ、やまだ、すぎた)までご連絡ください。  
SNS の WACATE2012 夏コミュニティにてトピックスがありますので、そちらまでよろしくお願い致します！

# WACATE-Blog 出張所

## ◆WACATE 実行委員会リハーサル敢行！

WACATE2012 夏の準備が着々と行われています！



皆真剣に取り組んでいますね。



リハーサルでの一コマ。

色々考えて試行錯誤ながら、皆さんの前でプレゼンテーションができるのですw  
実際に近い形でのリハーサルや事前の練習があるから、慣れてるように見えるのですよね。

実行委員もこの練習で、感覚などを再確認します。



みなさんが取り組まれるワークについても、こういった形で実際に試してみることで、バランスの調整等をしています！  
色々なことを想定して作りこんでいく。  
今日も実行委員はこうして加速していくのです。

## ◆次のWACATEに向けての近況

現在の次のWACATEに向けての活動は以下です。

### ◆実行委員会ネタ

- ・WACATE2012 夏に向けてリハ敢行！
- ・WACATE2012 夏のプログラム公開中！
- ・WACATE2012 夏に豪華ゲストが！
- ・WACATE2012 夏のモロモロ対応中！

### ◆WACATE ネタ

- ・WACATE2012 夏 前夜祭開催決定！
- ・WACATE2012 夏 後夜祭開催決定！

…とこんなカンジです！

See You Next WACATE!

書いた人：コヤマン

# 開運

## 源太郎のソフトウェアテスト占い

※「ソフトウェアテスト占い」とは…  
日本の伝統的な暦で知られる気学(九気性)をもとに、日本古来の統計学とソフトウェアテストで培った時代の統計学を組み合わせ考察された占いである！(笑)

	生まれ年	6月の運勢(6月6日~7月7日)
一白水星	S38/S47/S56/H2	本月は中宮に会し年盤の中宮と相生のため、 <b>運気は上昇傾向なり</b> 。周囲から注目され、 <b>信用・信頼も高まり諸事順調に進むであろう</b> 。ただし中宮に会しているために、 <b>自分からは動かず、何事も冷静かつ慎重に進むことが吉なり</b> 。
二黒土星	S37/S46/S55/H1	年盤・定位盤で同会している星が相生なれど、月盤中宮と相克なため、 <b>運気は低迷気味</b> であろう。乾宮に会しているために、 <b>勢いに任せて進むのは禁物なり</b> 。 <b>頑固・強引・独断・即断は避け、じっくりと話し合うことが吉なり</b> 。
三碧木星	S36/S45/S54/S63	月盤中宮と相生なれど、年盤中宮と相克なために、 <b>運気は本調子ではない</b> 。兌宮に会しているために、 <b>小さな喜び事が重なる方もいるであろう</b> 。ただし <b>喜び事に浮かれると思わぬ災いを呼ぶ</b> であろう、 <b>一喜一憂しないことが肝要なり</b> 。
四緑木星	S35/S44/S53/S62	本月は月盤中宮と相生なれど、艮宮に会しているために <b>運気は低迷気味</b> なり。艮宮の特徴である「山」のごとく <b>動かざることが吉なり</b> 。むやみやたらに動き回ると、「雪崩」のごとき <b>災いを招くので注意すべし!</b>
五黄土星	S34/S43/S52/S61	離宮に会しているために、 <b>運気の起伏が激しい月なり</b> 。調子に <b>乗りすぎると思わぬ災いを招く</b> であろう。本命星と相剋なため、「酒」「異性」関係の誘惑には <b>注意すべし</b> 。 <b>派手なものは、内実が伴わない時期なり、慎重に進むことが肝要なり</b> 。
六白金星	S33/S42/S51/S60	月盤中宮と相剋で坎宮に会し <b>暗剣殺</b> を受けているため、 <b>本月は今年もっとも注意すべき月なり!</b> 何をしてもうまくいかない月になるであろう。 <b>無理に進めようとすると、災いを呼ぶであろう。今は地力を強化することが重要なり</b> 。
七赤金星	S32/S41/S50/S59	本月は月盤・年盤中宮とともに相性となり、坤宮に会しているため、 <b>運気は好調</b> なり。しかし坤宮の卦象である「遅い」影響を受けて、 <b>進展が遅い月</b> になり。ただし「努力」「勤勉」で <b>運気が向上し、幸運に恵まれる月</b> になるであろう。
八白土星	S31/S40/S49/S58	月盤中宮と年盤・定位盤で同会している星が、ことごとく相剋なり、 <b>運気は低迷</b> するであろう。震宮に会しているために、 <b>スピード感のある月</b> になるが、できるだけ <b>スピードを控えることが吉</b> と心得よ! <b>勢いに任せて動くのは、大怪我のもと</b> なり。
九紫火星	S30/S39/S48/S57	巽宮に会しているが年盤・月盤中宮と相剋なため、 <b>運気はまだまだ本調子にほど遠い月</b> なり。すぐに <b>結果に結びつかないことが多い</b> であろう、しかし巽宮の卦象「縁」を <b>結ぶこと</b> になるであろう。 <b>1つ1つ正確さを忘れず、真摯に対応することが吉!</b>

月盤一白水星				年盤六白金星			
南 五黄殺				南			
東	9	5	7	東	5	1	3
	8	1	3		4	6	8
	4	6	2		9	2	7
暗剣殺 北				北 暗剣殺			

### ◆今月のチェックポイント!

今月は「一白水星」が中宮となり、卦象である【水】の影響により「潤し」「育む」面がでる月です。事業・業務の進捗が無理に進めず、1つ1つ丁寧に真摯をもって対応し、地力を「育む」ことが将来的には大きな前進となるでしょう。ただし年盤の影響で「独断的」「強引」に進めると、すべてが「流され」しまう傾向があるので注意すべし。**焦っても物事は好転しない**ので、「潤い」のあるチームづくりを心掛けよ。今月は「急がば回れ」という月であると、心得よ!! また「酒」と「異性」には、**要注意!!**

### ★今月のラッキーテストアイテム

一白は「水」の特徴がある星です。「水滴石穿(わずかな水滴でも長く続けば石にも穴をあける)」絶え間ない努力があれば事を成就できるといいます。日々の努力の繰り返し、将来大きな財産になるであろう! 繰り返しと言えば「ドリル」です! テスト業界でドリルと言えば!! 推して知るべし!!

## お知らせ

7月31日(火)に WACATE-Magazine vol.41 発行します！(たぶん)

今回はやっぱり「WACATE2012 夏 レポート！」かな？

# 来たれ！投稿戦士！

WACATE-Magazine では“ソフトウェアテストや品質に関する記事”を常に募集中です。  
**来たれ！投・稿・戦・士！！**

WACATE-Magazine はボランティアベースで発行されています。したがって原稿料は出ません。※ノーギャラです。  
投稿いただいた原稿の掲載可否、掲載時期については編集部で決定させていただきます。  
特定の商用ツールやサポートなど営利色が強い原稿は原則として掲載いたしません。  
レイアウトなどは全て編集部で行います。また、特に戻り確認などを行いません。  
単なる論文は掲載しません。紙面の雰囲気を読んだ、イイ感じな文体や内容をお願いします。  
公序良俗に反すると思われるものについても掲載しません。

以上を了解した上で、覚悟完了！な方は WACATE-Magazine 編集部「[magazine@wacate.jp](mailto:magazine@wacate.jp)」まで、是非ご連絡ください。  
折り返し、担当より要綱をご連絡いたします。  
楽しい、そして役に立つ紙面にするため、是非ご協力いただければ幸いです♪

## ☆その他、WACATE-Magazine では以下の情報をお待ちしています☆

- 書籍情報(オススメ書籍情報も可)
  - イベント情報(ソフトウェア/品質/テスト関連)
  - 勉強会情報(ソフトウェア/品質/テスト関連ならなんでも)
  - オフ会情報(ソフトウェア/品質/テスト関連)
  - デザート情報(甘いものならなんでも。イカス！やつで。)
- などなど、お待ちしております♪



WACATE実行委員募集中♪

## ★★★ WACATE 実行委員募集中 ★★★

### 編集後記

さえず★WA~CA~TE~がもうすぐ直前だすっ！！！！今回もアツい「夏」にしよー  
コヤマン★今回も WACATE の夏は熱い予感満載！！！！当日お会いしましょう！  
ばんばん★みなさん来月の JASST は申し込んだかなー？！四国も関西もオススメだよん♪  
おらかみ★6月と言えば【占い】的には「夏越しの祓い」「茅の輪くぐり」の月です。皆さんが今年後半健康でありますように！！

### ★あくづけ★

2012/06/18(Mon)はっころ  
WACATE-Magazine へんしゅうび  
[Magazine@wacate.jp](mailto:Magazine@wacate.jp)  
<http://wacate.jp/Magazine/>